

かがやくあさひ 第2次男女共同参画基本計画 数値目標

【注】※は総合計画と同じ数値目標

基本目標Ⅰ 誰もがあらゆる分野で活躍できる環境づくり

関連する施策の方向	指標	担当課	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)	備考
(1)男性の育児・介護参画の支援	育児休業制度の認知度	広報・町史編さん課	67.4% (令和3年度)	80%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
	介護休業制度の認知度	広報・町史編さん課	45.8% (令和3年度)	60%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
(2)多様なニーズに対応した子育て支援の充実	保育所入所待機児童数※	あさひ園	0人	0人	
	放課後児童クラブ利用者数※	子育て健康課	189人	全希望者	
	児童館利用者数※	子育て健康課	17,505人	18,000人	
	子育て支援センター利用者数※	あさひ園	12人/日	全希望者	
(3)介護を支援する環境の整備	認知症サポーター数※	保険福祉課	341人	200人	
(4)事業所などに対する啓発	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に取り組んでいる事業所数の割合	広報・町史編さん課	65.0% (令和3年度)	70%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
(1)審議会等への女性の登用の推進	審議会等への女性委員登用率※	広報・町史編さん課	19.6%	40%	
(2)町における管理職への女性の積極的登用	職員研修の実施回数	総務課	2回	2回	
(1)就労の場における男女共同参画の促進	女性は働きやすい状況にあると思う人の割合	広報・町史編さん課	20.8% (令和3年度)	30%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
(2)女性の再就職・起業の支援	商工会と連携して開催した講座の実施回数	産業建設課	1回	1回以上	
(3)職場におけるハラスメントの防止	ハラスメント防止に関する広報紙・ホームページ等による啓発回数	広報・町史編さん課	0回	1回以上	
(1)地域活動・社会活動団体における男女共同参画の推進と支援	地域活動・社会活動に参加していない人の割合	広報・町史編さん課	55.5% (令和3年度)	40%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
(2)多様な人々の視点による防災・減災活動の推進	各種団体への防災に関する講演	防災保全課	1回	1回以上	

基本目標Ⅱ 男女共同参画に向けた意識改革の推進

関連する施策の方向	指標	担当課	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)	備考
(1)男女共同参画に関する広報、啓発の充実	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合	広報・町史編さん課	12.1% (令和3年度)	20%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない、どちらかといえば同感しない人の割合	広報・町史編さん課	71.8% (令和3年度)	80%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
	男女共同参画に関する広報紙・ホームページ等による啓発回数	広報・町史編さん課	7回	5回	
	男女共同参画講座の実施回数※	広報・町史編さん課	3回	4回	
	人権に関する講演会や研修会の参加者数※	保険福祉課	0人	150人	
(1)学校等における男女共同参画に向けた教育の推進	校内における男女共同参画及び性の多様性に関する人権教育の実施回数	教育課	21回	18回	
(2)生涯を通じた学習機会の充実	公民館教室(教育委員会主催)の教室数※	生涯学習課	11教室	13教室	

基本目標Ⅲ 誰もが安全・安心して暮らせる環境の実現

関連する施策の方向	指標	担当課	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)	備考
(1)DV・ハラスメント・児童虐待等の防止・啓発の推進	DV防止法の認知度	広報・町史編さん課	44.5% (令和3年度)	70%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
(2)安心して相談できる体制の整備	DVを相談しなかった理由において、「誰(どこ)に相談してよいかわからなかった」人の割合	広報・町史編さん課	0% (令和3年度)	0%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
(3)被害者等の支援体制の充実	被害者対応マニュアルの策定	総務課	策定済	策定済	
(1)ライフステージに応じた健康づくりの推進	赤ちゃん訪問率※	子育て健康課	100.0%	100%	
	国民健康保険特定健診受診率※	保険福祉課	48.5%	60%	
	後期高齢者健診受診率※	保険福祉課	46.0%	50%	
	運動習慣のある人の割合※	子育て健康課	男40.2% 女41.3% (平成30年度)	男45.0% 女48.0% (令和5年度)	
	各種スポーツ大会(朝日町体育協会主催)の参加者数※	生涯学習課	268人	760人	
(2)性と生殖に関する健康支援の充実	妊婦教室・産婦教室の回数	子育て健康課	15回	15回	
(1)自立のための支援	合理的配慮や障がい者虐待防止の啓発回数※	保険福祉課	1回	3回	
	福祉総合相談窓口の整備※	保険福祉課	未整備	整備済	
(2)多様な主体が能力を発揮できる環境の整備	LGBTの認知度(言葉も内容も知っている人の割合)	広報・町史編さん課	53.4% (令和3年度)	70%	※男女共同参画に関するアンケート調査より
	パートナーシップ制度の導入※	保険福祉課 広報・町史編さん課	導入済	導入済	